

社会基盤イノベーショングループ シンポジウム

次世代の社会基盤の姿

～成長戦略を超えて～

株式会社日本総合研究所 社会基盤イノベーショングループ

◆ シンポジウムの趣旨

我が国の社会基盤（インフラ）は、新たに整備する段階から維持・管理、更新をする段階へシフトしています。しかし、国・地方ともに財政難にあることから、今後は十分な公的資金の投入を見込むことができず、民間資金を積極的に活用した新たな資金調達や管理・整備手法が求められています。政府の成長戦略においても、新たな国内マーケットの創出という観点から、インフラ管理・整備の官民の連携（PPP）の拡大が掲げられています。

日本総合研究所・社会基盤イノベーショングループにおいては、これまでのPPP、PFIの実績・ノウハウ等を活かしながら、インフラの維持・更新の新たなモデルづくりや国内企業の海外進出支援など、我が国の成長戦略に資するための、新たなビジネスの展開を推進しています。本シンポジウムでは、当社の実績もまじえた最新動向をお知らせするとともに、当該テーマにおける知見を深めていただける機会をご提供いたします。

◆ シンポジウムスケジュール

※プログラムは当日、若干変更になることがあります。

- 12:30～ 開場
- 13:00～14:00 1. 基調講演 PPP時代における社会基盤のあり方
講演者：増田寛也 東京大学公共政策大学院客員教授、元総務大臣
- 14:00～14:45 2. 講演 わが国の成長戦略と社会基盤
講演者：日吉淳 株式会社日本総合研究所 社会基盤イノベーショングループ ディレクタ
- 14:45～15:00 休憩
- 15:00～16:30 3. 提案 国内外におけるPPPの最新動向と今後の方向性
(1)インフラ・マーケットの新たな可能性
(2)地域の面的活性化の可能性

◆ 開催概要

- 開催日時：2010年11月11日（木）13:00～
- 開催場所：日経カンファレンスルーム
（東京都千代田区大手町1-3-7 日経ビル 6階）
千代田線「大手町駅」中央改札より徒歩約4分
丸の内線「大手町駅」鎌倉橋方面改札より徒歩約5分
半蔵門線「大手町駅」大手町方面改札より徒歩約5分
東西線「大手町駅」中央改札より徒歩約9分
「竹橋駅」4番出口より徒歩約2分
三田線「大手町駅」大手町方面改札より徒歩約6分
- 参加料：無料
- 定員：200名





お申込み



本セミナーへの参加をご希望される方は、お手数ですが弊社HP「セミナー・イベント」ページにアクセスの上、お申込み願います（定員に達し次第、締め切りとさせていただきます）。

<http://www.jri.co.jp/seminar/>



講演者の紹介



増田寛也 東京大学公共政策大学院客員教授、元総務大臣
(基調講演 『PPP時代における社会基盤のあり方』)

1977年 東京大学法学部卒業、建設省入省。岩手県知事(3期)、総務大臣(2007年～2008年)等を経て現職。

日吉淳 株式会社日本総合研究所 社会基盤イノベーショングループ ディレクタ
(講演『わが国の成長戦略と社会基盤』)

1989年 東京工業大学大学院 社会理工学研究科修了。大手信託銀行を経て日本総合研究所入社。都市・地域開発、PFI/PPP、不動産ファイナンス、地域再生・地域活性化など官民の領域においてプロジェクト実績多数。



提案「国内外におけるPPPの最新動向と今後の方向性」



(1)インフラ・マーケットの新たな可能性

鉄道、道路、港湾、空港、上下水道など、これまで「官」が中心であったインフラの整備・維持管理・更新において、「民」の資金やノウハウの果たすべき役割が大きくなっています。「コンセッション方式」に代表される新たなインフラの整備・維持管理手法、民間のビジネス領域としての今後の可能性、官民それぞれが解決すべき課題について、国内外の動向を踏まえて解説します。

(2)地域の面的活性化の可能性

地域活性化においては、地域経済の担い手である民間事業者と、それを支援する行政の連携が必要であると言われて久しいものの、必ずしも成功事例ばかりが生まれているわけではありません。官民それぞれの主体が個々に「点」で取り組んでも地域経済への効果は限定的です。人口減少時代においても、地域が自らの経済活力を縮小させないようにするためには、官民が一体となり、一つの地域経営の方針のもとに「面」で取り組むことが必要です。このような「面的活性化」の方向性について、コンサルティングや地域の取組みの具体例を交えて当社の提案を解説します。

<本件についてのお問い合わせ先>

株式会社 日本総合研究所 総合研究部門 高橋秀文
〒102-0082 東京都千代田区一番町16番
Tel:03-3288-4060/Fax:03-3288-4691
E-mail:200010-jisedai-sympo@ml.jri.co.jp

本案内状は、これまでに弊社主催のセミナーにご参加いただきましたみなさま、弊社員との面識のあるみなさまに対しましては個人名宛で送付させていただいております。今後、同様のご案内が不要な場合は、恐れ入りますが、上記お問い合わせ先までご連絡ください。